



土木工学の魅力

～先達の偉業（佐久間ダム）と最新のダム施工技術～

佐久間ダムは天竜川中流に位置し、ダムの高さ155.5m、堤頂長293.5m、堤体積112万m³の重力式コンクリートダムで昭和31年に竣工しました。建設当時、日本になかった大型土木機械をアメリカから導入し、工期わずか3年で完成させ、日本の土木事業に飛躍的な技術革新をもたらしました。その後もダム建設においては、様々な新しい施工技術の適用や技術開発が行われ、技術の進歩が続いています。

講演1で佐久間ダム建設に携わった先達の偉業に学ぶとともに、講演2ではハッ場ダム建設に導入された最新のダム施工技術と、ダム建設工費の6割を占めるコンクリート打設工事の自動化技術開発を紹介し、土木工学の魅力について語っていただきます。

本講演会は、会場参加者を通常より少なく設定し、同時にWebでも配信します。

講演会場では新型コロナウイルス感染症予防策を講じます。皆様のご協力をお願いします。

- ・入場に際してマスク着用、手指消毒、検温へのご協力をお願いします。
- ・受付や着席の際は、ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。

日時 : 2022年9月24日（土） 13:30～16:50 （受付：13:00～）

会場 : 波止場会館 4階大会議室（横浜市中区海岸通1丁目1番） Web配信あり

参加費 : 日本技術士会会員（正・準）2,000円

一般の方、未入会技術士 3,000円 協賛団体 無料（2名/1社まで）

主催 : 日本技術士会神奈川県支部

【プログラム】

開会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

■ 講演1 13:40～15:10

佐久間ダムの建設 –J-POWER黎明期の水力開発–

講師：仲田 貞夫 氏

電源開発株式会社 技術開発部 茅ヶ崎研究所 土木技術開発室
技術士（総合技術監理部門・建設部門）

■ 講演2 15:20～16:40

最新のダム施工技術(ハッ場ダム)と技術開発(コンクリート打設の自動化)

講師：山下 哲一 氏

清水建設株式会社 土木技術本部 ダム統括部
技術士（建設部門）

閉会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

会場案内



波止場会館

横浜市中区海岸通1丁目1番

TEL:045-201-3842

<http://www.y-port-kousei.or.jp/kaigisitsu/hatoba/hatoba.html>

・みなとみらい線日本大通り駅3番出口から
徒歩5分

・JR・市営地下鉄関内駅南口から徒歩15分

・26系統バス(横浜駅、桜木町駅より)

大棧橋バス停から徒歩3分

■ 申込方法

いずれかの方法で申し込んでください。

【会員の方】日本技術士会HPの新CPD行事申込から <https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

【未入会・一般の方】下記申込内容をE-mailにて kanagawa@engineer.or.jp へ送信してください。

- ・氏名(フリガナ)
- ・所属・役職
- ・参加区分(日本技術士会正会員、準会員、未入会の技術士、一般、協賛団体)
- ・技術士の技術部門
- ・連絡先(E-mailアドレス=必須、Web参加の場合は必ず当日利用するアドレスを記載してください)
- ・参加方法(会場参加、Web参加のいずれか一方を指定してください)
- ・連絡事項など

参加申込に記載いただいた個人情報(※)はCPD講座の運営の範囲で利用いたします。

■ 申込み締切り：2022年9月19日(月)

■ 定員：会場：40名、Web：200名

■ 参加費支払い方法：「新CPD行事申込」で会場参加→会場支払い、Web参加→会費請求時一括支払い

その他の方法で申し込んだ方→事前振り込みをお願いします。(後日メールにてご案内します)

■ お問合せ先

日本技術士会神奈川県支部 (〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンターM209)

TEL：045-210-0337 FAX：045-210-0338 E-mail：kanagawa@engineer.or.jp